

プラスチック製の買物袋」が有料になります。

プラスチック製買物袋であっても、繰り返し使える厚さが50マイクロメートル以上の袋、海洋生分解性プラスチック配合率100%の袋、バイオマス素材の配合率が25%以上のものは有料化の対象になりません。素材が紙や布の袋や持ち手がない袋も対象外です。



海岸清掃

市内では、ボランティア団体などが呼びかける海岸清掃に毎回多くの人が参加しています。

買い物にはマイバックを持っていこう♪



プラスチックごみを削減するには消費者である私たちが積極的に取り組む必要があります。
プラスチックごみの削減、海洋プラスチックごみを出さないために、まずは暮らしの中でできることを実践してみませんか。

すぐやるリスト

- マイバック・マイバスケットを持参する
- 小分け用ポリ袋の使用を控える
- マイボトルを持参する
- マイ箸やマイスプーンを常備する
- プラスチック製ストローの使用を控える
- シャンプーなど繰り返し使える詰替え用ボトルなどを購入する
- タッパーなどの容器に食品を保存してラップの使用を減らす
- ごみ拾いなどボランティア活動に参加する

やめよう
ポイ捨て

君ヶ浜で拾ったプラスチックごみ
市内の海岸でもライターやペットボトルのキャップなどあつという間に手のひらいっぱいの海洋プラスチックごみが集まります。

プラスチックごみは1億5千万トンと推定されています。プラスチックは海の中で分解され、さらに細かい「マイクロプラスチック」になります。
プラスチックがごみとして漂ったり、有害物質がマイクロプラスチックに付着したりして海はどんどん汚れていきます。
海洋プラスチックごみが増えることは、海洋の汚染だけでなく、海に生きる生物や漁業、観光業、私たちの体にまで影響を与えます。

地球に優しく。明日からできること

具体的に行動する